

# CULIB NEWS

## 「未来に向かう図書館」

中京大学図書館長 佐藤 隆

新年度を迎えました。新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。二年生以上の学部生や院生の皆様には、迎えたこの一年間を有意義に過ごされ、成果ある年になることを祈念いたします。

中京大学図書館は、名古屋キャンパスには「名古屋図書館」「ライブラリーサービスセンター (LSC)」「法学文献センター」があり、豊田キャンパスには「豊田図書館」が設置されています。現在、好評な「名古屋図書館」の会話型学習空間「ラーニング・スクエア」と同種の空間を「豊田図書館」にも計画中です。ご期待下さい。また、研究面では中京大学学術雑誌の解放を視野に、学術論文のリポジトリ化を進めています。学習や研究調査の折には、求める図書や雑誌検索と同様に図書館にアクセスされ、ご活用下さい。

大学での学習や教育や研究において、図書館が最重要な施設であることは周知の事実ではありますが、その施設や機能に対して革新の高波が押し寄せています。京都の著名な私立大学図書館では、利用者支援のための館内案内や利用案内を「図書館バーチャルツアー」と称して、動画映像と音声を用いて詳し

く紹介しています。階の全フロアをラーニング・コモンズにした図書館もあります。中京大学図書館もこの波に乗り遅れないよう、情報を集め改善に努力したいと存じます。

今回も、絶滅危惧種である上代古典文学の中の、『万葉集』世界の魅力をお伝えしたいと存じます。今回は代表歌人の額田王歌を紹介しました。今回はバーチャルツアーの絵に刺激を受けて、大伴家持の絵画的な和歌を紹介しましょう。

春苑の桃李の花を眺矚して作る二首（内一首）

春の園 紅にほふ 桃の花

下照る道に 出で立つ娘

（春の庭が紅に染まり輝いているよ。その桃樹に咲く花でピンクに照り映える道に、おとめが立っているよ。）

です。中国の唐時代に存在した樹下美人構図とその絵を利用して、和歌に仕立て上げています。「桃の花」が良いですね。若い女性が華やかに詠出され、明るい未来が想像されます。筆を置くと間もなく桃の節句ともなります。男子諸君大丈夫です。すぐに桜の季節が来ます。そして端午の節句もありますよ。



ラーニング・スクエアで学ぶ学生達（名古屋図書館）



LEARNIG  
SQUARE

## ラーニングアドバイザーの 「ワンポイント講座」

名古屋図書館のラーニング・スクエアで、学生らの学修支援をしているラーニングアドバイザー（大学院生）が昨年11月19日、「第1回 役に立つ！聞いて得するワンポイント講座」を開き、自らの得意分野について、パワーポイントを使ってわかりやすく解説した。これまで1度もラーニング・スクエアを利用したことない8人の学生が参加し、アドバイザーたちの説明に熱心に耳を傾けた。

講師を務めたのは、心理学研究科博士課程2年の鎌水（やりみず）秀和さん、経済学研究科修士課程2年の藤嶋由理奈さん、情報科学研究科修士課程2年の永瀬誠信さんの3人。

鎌水さんは「レポートの書き方～書いた文章を客観的に評価するために」をテーマに講義し、読み手に伝わる文章を書くことの重要性と、わかりやすく伝えるためのコツを説明した。専門分野である「認知心理学」の視点から、「レポートをなんとなく書いている学部生の文章」を分析し、「意味の分からない専門用語が多い。一文、一段落に含まれる情報量が多すぎる」などと指摘。「主題がなかなか出てこない文章は、曖昧で理解するのに時間がかかるので、キーワードをできるだけ早く提示し、一文ごとの情報量を減らすことが大切」とアドバイスした。

藤嶋さんは、大学時代の司書課程で学んだ知識を基に、「資料の探し方～中京大学図書館編～」を講義した。TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）のレポートを課されたと想定して、本学図書館で所蔵している図書やデータベースの利用方法、国会図書館や全国の大学の図書館が所蔵する図書や雑誌の情報検索の方法、官公庁のホームページなど Web サイトを利用する検索方法などを説明した。そのうえで、「インターネット上の情報は誰でも発信が可能のため、正確なものとは限らない。得られた情報はできる限り複数の情報源で確認をし、裏付けをとること」と注意を促した。

また、永瀬さんは「プレゼン資料の作り方～カッコいい資料を作るには～」と題して、スライドマスターの使用方法やアニメーションの適用方法などを講義。パワーポイント画面の背景や色、フォントなどプレゼンテーションの





テーマやスライドレイアウトに関する情報を自分で設定できる機能や、アニメーションの効果やスピードを設定できる機能について、実際にパソコン画面を操作しながら分かりやすく説明した。また、複数のオブジェクトの間隔を一定にする機能や、張り付けた画像のほしいところだけを取り出すトリミング機能などにも言及した。

参加した学生たちは「きょうの講座で学んだことを、レポートやパワーポイントの作成に役立てていきたい」「経験のある大学院生に学習の相談ができるラーニング・スクエアのメリットがよく分かった。今後は積極的に活用していきたい」と話していた。

## ラーニング・スクエアの活用法

- ◆声を出してディスカッションすることが可能です。
- ◆グループで利用できます。(予約不要)
- ◆席を自由に組み合わせて使えます。
- ◆ノートパソコンを利用することができます。(図書館カウンターで貸出し実施)
- ◆ホワイトボードやプロジェクターが使えます。
- ◆レポート・論文作成やプレゼンテーションの『How to』に関する資料を用意しています。
- ◆ラーニング・スクエアには能動的な学習のお手伝いをする「ラーニングアドバイザー」が常駐しています。

今秋

## 豊田図書館 「ラーニング・スクエア」新設 !!

かねてから、「NEXT10能動的学修支援事業プロジェクト」として検討されてきました豊田図書館内ラーニング・スクエアの設置が決定いたしました。皆さんの主体的・能動的な学習を促進するために、アクティブラーニングの機能を強く持たせ、多目的に使用できるスペースを作ります。施設・設備や利用方法等の詳細な情報は、判明次第随時館内掲示やALBOによりお伝えしていく予定です。夏期休暇以降の開設を期待してお待ちください。

(右パースはイメージ図です)



EVENT  
豊田図書館

## 大学生活のトリセツ ～大学生活サポート図書コーナー～

新入生のみなさん、入学おめでとうございます！  
高校とは違う大学の雰囲気にご惑っていませんか？  
レポートや論文の書き方がよくわからず、困っていませんか？  
図書館では、そんなみなさんをサポートするために、レポートの書き方を中心に、大学生活に役立つ本を集めました！  
卒論を書き始める在学生のみなさんや、春から大学院生になるみなさんにも、参考になるかも…?!  
カウンターでも相談できます。気軽に声をかけてくださいね。

### 主なタイトルのご案内

#### STEP▶1 大学での学習の準備をしましょう

(大学ってどんなところ？組織や学問の世界をのぞいてみましょう)

「大学で学ぶということ “21世紀を生きる君たちへ”」「学びのシラバス “読むオープン・キャンパス”」「充実した大学生活のために “先人の智慧に学ぶ”」「学士力を支える学習支援の方法論」他

#### STEP▶2 大学での学習〈入門編〉

(大学での学習方法やキャンパスライフについて。大学生活のコツがわかるかも)

「よくわかるライフデザイン入門 “大学生のための必須学習術”」「大学生のための知のスキル表現のスキル “夢実現へのパスポート”」「大学生のスタディ・スキル」「伝わる！文章力が豊かになる本」他

#### STEP▶3 大学での学習〈レポート&プレゼン編〉

(はじめてのレポートやプレゼンへの疑問におこたえます)

「チャートで組み立てるレポート作成法」「論文作成のためのパソコン入門」「これから論文を書く若者のために」「大学生からのプレゼンテーション入門 “ワークシート課題付”」「論理的な話し方が面白いほど身につく本」他

#### STEP▶4 情報をさばく技術を身につけましょう

(レポートやプレゼンのための「情報」、入手方法と取扱いはこちら)

「図書館のプロが伝える調査のツボ」「大学図書館がゼロからわかる本 “学生のための図書館活用法”」「まるわかり著作権ガイド」「デジタル世代のための情報基礎」「情報のさばき方」他

#### STEP▶5 大学生のその先へ

(やっぱり気になる、将来のこと。今から少し、考えておきましょう)

「大学生のためのキャリア開発入門」「大学院生のためのアタマの使い方」「はじめてのインターンシップ “仕事について考えはじめたあなたへ”」「大学生のためのドラッカー」他

**開催時期** 2015年4月1日～6月末日 (予定)

**開催場所** 豊田図書館 2F 「企画コーナー」内

EVENT  
REPORT

## 英語多読リーダーズスタンプラリー 2014年度 結果発表！

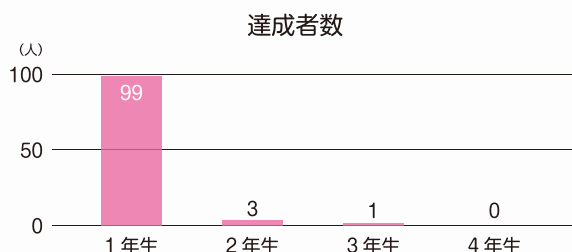
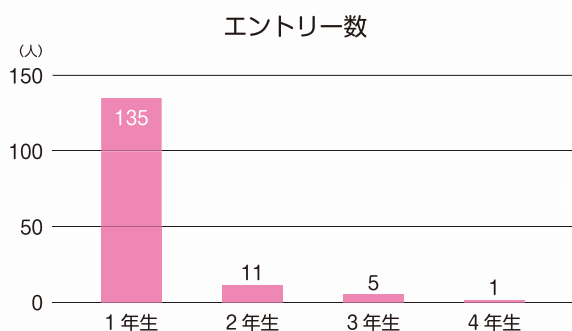
### 〈英語多読リーダーズスタンプラリーって？〉

**開催期間** 2014年4月1日～11月28日

「英語多読用リーダーズ」を読んで返却するたびにスタンプを1個押して、5冊分スタンプがたまれば賞品をプレゼント！という企画です。みなさんの英語学習に役立つように豊田図書館で企画しました！

**エントリー数：151名**  
**達成者数：104名**

去年よりもたくさんの方が、  
5冊読破を達成しました！  
おめでとうございます♪



2013年度の結果は？

開催期間：2013年4月1日～11月29日

エントリー数：161名

達成者数：79名

(達成率：49%)

### 【自由回答のご紹介（一部抜粋）】

#### Q. 今後、英語多読用で読んでみたい本（シリーズ）はありますか？

「動物もの、ファンタジー、歴史もの、神話・童話系、アニメ系、ロード・オブ・ザ・リング、歴史ものもっと簡単なニュースなど新聞のようなもの」「おさるのジョージがおもしろかった。」「昔よんだことのある本を英語で読んでみるのは難しいけど新しい感じでよかったので三匹のこぶたとかそーゆう系の本。」「本ではないかもしれませんが、洋楽等の歌詞があったら嬉しいです。ディズニーとか…」「読み聞かせしやすい本があると嬉しいです。」 他

#### Q. スタンプラリーの企画に対してや図書館企画への要望はありますか？

「これからも続けてほしいと思う。」「とても良かった！」「授業であります」「景品に修正ペンを欲しいです。」「景品増やしてください」「他にも英語の企画をお願いしたいです。」 他





『データはウソをつく  
- 科学的な社会調査の方法』

谷岡 一郎

筑摩書房

想像してほしい。あなたは自宅のテレビで報道特集を見ていた。すると「戦後の少年非行は、ハンバーガーの消費量とともに増加している。したがって食生活の変化が少年非行を引き起こしているのだ。」との識者の解説が流れた。しかも同時に示されたグラフでは、確かに、少年非行の認知件数もハンバーガーの消費量も、同じような右肩上がりになっている。

こうした場面に、もしあなたが遭遇したら、この解説に「なるほど」と思ってしまったらしないだろうか。

本書には、社会調査のウソを見抜く為に必要な知識がコンパクトに盛り込まれている。ウソと過剰な情報にあふれた社会を生き抜くために必要なヒントを、あなたはきっと見つけることができるだろう。

これは本当。

心理学部 准教授 川島 大輔



『フォークの歯はなぜ四本になったか  
- 実用品の進化論』

ヘンリー・ペトロスキー

平凡社

フォークのような単純な道具は改善の余地もなく、ずっと昔から現在と同じ形で存在したと考えがちである。だが、現代の携帯電話などの工業製品と同じく、この単純な道具も様々なデザインを経て現在の形へと変化したのだ。本書は数百年もさかのぼりフォークの形状・利用法の変化を語るところから始まる。

本書ではさらに、ペーパークリップ、ファスナー、缶のプルトップなどの身の回りの実用品の進化を写真や特許図面など豊富な資料をもとに紐解いていく。これらの実用品の事例から、不具合や失敗を通してデザイン・技術は洗練されていくことを本書は教えてくれる。説明が詳細すぎる部分もあるが、モノづくりやデザインに興味があれば面白く読める。一読をお勧めしたい。

工学部 講師 鬼頭 信貴

## 書籍紹介

先生編



『英語の歴史  
- 過去から未来への物語』

寺澤 盾

中央公論新社

5世紀半ばヨーロッパの小さな島国の言語に過ぎなかった英語は現在世界共通語へと成長した。本書は現代英語を意識しつつ英語の歴史を概観し、さらには英語の今後の姿を議論している。

興味深いのは、なぜ debt (借金) の b や receipt (レシート) の p は発音されないのか、なぜ name (名前) はナメと発音してはいけないのか、否定文 (例えば I do not like it) の do ってなぜ必要なのか、など英語を学んでいる上で生じてくる様々な疑問に歴史に基づいた答えを出していることである。こういった不思議に思える事実に歴史の根拠があることを知ることによって英語という言語への理解が深まることだろう。さらに英語の文法上の「間違い」への見方も変わるかもしれない。

国際英語学部 講師 松元 洋介



『なぜ、日本企業は  
「グローバル化」でつまづくのか』

D・テュルバンおよび高津尚志

日本経済新聞出版社

本書は、日本に対しては辛口評価の「世界競争ランキング」の公表で知られる、スイスのビジネススクール IMD の学長および同校日本代表 (出版当時) の手になる書です。

著者たちは日本に関する豊富な知識に基づき、日本企業のグローバル化対応の構造的な問題点に切り込みます。「グローバル化=欧米進出」と思い込み新興経済圏市場の開拓を軽視する固定概念など、日本企業の経営者層の頭の切り替えの悪さがたびたび俎上に上げられます。結局は人 (ひと) の問題、ということでしょう。

「あとがき」で、敗戦後問もない頃の、当時数少ない「国際人」であった白洲次郎の言葉を紹介し、「日本も単に世界の国の一国だ」と意識的にいつも考えるように、と提案しています。学生諸氏がこれからの世界での生き方を考える、その手がかりにもなる本だと思います。

総合政策学部 教授 由里 宗之



『ななつのこ』

加納 朋子

東京創元社

この本は物語全体が優しい雰囲気になっており、ミステリーが苦手な私でも夢中で読んでしまった。本のあらすじは、作中作「ななつのこ」に惚れ込んだ主人公・入江駒子は初めてのファンレターに日常の謎を書き綴った。すると著者・佐伯綾乃からの返事には想像の解決編が添えられていた、というものだ。

この作品は二人の手紙のやりとりを通し話が展開する、日常の些細な謎を巡る連作短編ミステリーである。作中作に描かれる事件と登場人物との関係性、現実で起こる事件と駒子・綾乃との関係性がそれぞれ相似形を成す、入れ子構造となっている。複雑な構成ではあるものの叙情的読後感をもたらす清廉さが魅力的で心に沁みる物語だ。ミステリーが苦手な方にこそ、是非読んで欲しい一冊である。

心理学部 3年 石井 裕一



『スロウハイツの神様  
(上・下)』

辻村 深月

講談社

その昔、今日では著名である漫画家たちが寝食をともにしたと言われるトキワ荘。この物語はその現代版とも言えるものである。

この「スロウハイツ」では、脚本家、漫画家、編集者、漫画家の卵、映画監督の卵、そして画家の卵たちが互いに刺激、また共感し合い、好きなことに没頭しつつ生活をともにする。この本の登場人物は、言動こそ大人のように振舞ってみせるが、その実、中身は子どもで、しかも感情を口に出したがる。しかし、心を読む能力に長けている彼らは実に上手に共同生活を送っていく。

はたしてタイトルにある「スロウハイツの神様」とは誰のことなのか、ぜひ推理しながら読んでほしい。

国際英語学部 3年 河合 唯希

## 書籍紹介 学生編



『日本の突破口  
～経済停滞の原因は国民意識にあり～』

中島 厚志

東洋経済新報社

グローバル化が進む世界の中で、「日本の社会保障制度は遅れている」と言われ、実際に制度整備の遅れから少子高齢問題や財政赤字などの深刻な問題を招いている。これに対して、海外の先進諸国はどのような対策を取っているのだろうか？

例えばスウェーデンでは、「企業に対する保障」より「人に対する保障」を充実させている。失業者に対して職業訓練などの支援を行い、失業前よりも賃金など条件の良い仕事に就労できる「人材開発型の制度」を充実させることで、個人消費や市場経済を活性化させている。本書ではそうした諸外国と日本の制度を比較することで、日本の改善点を具体的に示しており、行き詰まりを見せている日本が今後、進むべき姿を読むことができる。

総合政策学部 4年 鈴木 貴大



『ドグラ・マグラ (上・下)』

夢野 久作

角川書店

「これを読んだ者は、一度は精神に異常を来たす」。その不気味なキャッチコピーに興味を惹かれ読んでみた。確かにこの本を読んでいたら精神異常を起こしてしまうもおかしくない。

主人公は記憶を失くした青年で精神病院に収容されており、彼は過去に起きた事件について調べていく中で、自分の正体と事件の真相を知ろうとする。作中では本作と同じ『ドグラ・マグラ』と題された本や、おどろおどろしい精神病院の様子や新しい治療法の提案について書かれた論文などが登場する。生々しく描写されたそれらの書き物は本作の不気味さを強調しているが、真相を探るうえで必要不可欠なものである。

もし興味を持ったなら怖いもの見たさで読んでみて面白いかもしれない。

情報理工学部 3年 中島 悠

お知らせ

## 『図書館ツアー』に参加しよう！

図書館では、昨年に引き続き学生を対象に『図書館ツアー』を実施いたします。

名古屋図書館は、普段自由に利用できる開架書架、ラーニング・スクエア、リフレッシュ・スクエア、グループ学習室、個人学習ブース等充実した施設が備えられていますが、閉架書庫の中には制限されており、中でも貴重図書が多数保管されている「貴重書庫」や「自動書庫」の内部には入ることができません。

そこで図書館の施設を巡る『図書館ツアー』を計画しました。図書館の司書がご案内いたします。

図書以外にどんなものがあるのか、ラーニング・スクエアっていったい何だろう？といった思いを抱く人も多いかもしれません。

図書館をよく理解し、より充実した学生生活を送る手助けとなることまちがいないし。

友達を誘ってぜひ参加してください。



貴重書庫



自動書庫

期 日

4月6日(月)～17日(金)の平日(1回約20分)  
名古屋図書館 1日1回(15:00～)

定 員

1回10名まで(1名でもOK。予約が必要です。)

受 付

4月1日(火)から  
名古屋図書館カウンター(1号館1階)

対 象

全学年(特に1年生の方、大歓迎)。  
手ぶらで気楽に参加してください。

『図書館ツアー』が君を待っている！



お知らせ

## 2015 『学生選書ツアー』 実施要項

学生が書店で直接、図書館の蔵書となる図書を選ぶ「学生選書ツアー」を5月23日に実施する。学生の目線で、専門分野の知識や教養が深まると思う本を選んでもらい、図書館に置いて学生への貸し出しを増やそうという試みで、初めて土曜日に行く。対象は全学年。学部別に午前と午後の2グループに分けて行う。実施要項は次の通り。

開催期間

5月23日(土)

10:30～12:00 『法、経済、経営、総合政策、現代社会学部』

13:00～14:30 『文、心理、国際英語、国際教養、工、スポーツ科学部』

募集期間

4月27日(月)～5月2日(土)  
ALBO・館内掲示にて全学生に周知する

募集人員

各学部4名(先着順)

申し込み先

名古屋図書館か  
豊田図書館の受付カウンター

予算

1人30,000円程度  
(図書館予算で購入)

事前説明会

名古屋：5月14日(木) 12:30～12:45 (グループ学習室1)  
豊田：5月15日(金) 12:50～13:05 (図書館会議室)

選書先

丸善書店

対象図書

専門図書及び一般図書(文庫本、漫画、雑誌等は対象外)

- 例1. 大学図書館の蔵書としてふさわしい図書
2. 授業を受けるうえで参考となる図書
3. レポート・論文作成に役立つ図書
4. 友人にも紹介したいと思える図書
5. 最近話題になっている図書……………等

選書した  
図書の貸出し

選書した図書のうち、2冊までを優先的に貸出し、2週間後の返却の際に1冊分の『ポップ』を書いて提出、その後図書とポップを展示する。

感想文の  
提出選書ツアー実施後、感想や要望を簡単に  
まとめ、メールで担当者に送信。

交通費

丸善書店までの往復交  
通費は自己負担(現地  
集合・解散)

2014年  
7月～12月

# ベストリーダー

図書館で多く利用された図書を紹介します。

## ライブラリー・サービス・センター (LSC) 【和書】

順位	資料名	著者名
1	和泉式部日記 紫式部日記 更級日記 讃岐典侍日記 (新編日本古典文学全集：26)	和泉式部 著、藤岡 忠美校注・訳／紫式部 著、中野 幸一校注・訳／菅原孝標女 著、犬養 廉校注・訳／藤原長子 著、石井 文夫校注・訳
2	告白	湊 かなえ 著
2	贖罪 (ミステリ・フロンティア：55)	湊 かなえ 著
2	死神の浮力	伊坂 幸太郎 著
2	村岡花子の世界：赤毛のアンとともに生きて (らんぶの本)	内田 静枝 編
6	少女 (ハヤカワ・ミステリワールド)	湊 かなえ 著
6	マスカレード・ホテル	東野 圭吾 著
6	色彩を持たない多崎つくると、彼の巡礼の年	村上 春樹 著
6	夢幻花	東野 圭吾 著
6	源氏物語 4 (新編日本古典文学全集：20-25)	紫式部 著／阿部秋生 [ほか] 校注・訳

## 名古屋図書館 (NL) 【和書】

順位	資料名	著者名
1	電子回路 A (インターユニバーシティ)	藤原 修 編著
2	半導体デバイス：基礎理論とプロセス技術 第2版	S.M. ジー 著／南日 康夫、川辺 光央、長谷川 文夫 訳
2	高校生からのフロイト漫画講座	コリンヌ・マイエル 作／アンヌ・シモン 画／岸田 秀 訳
2	仮名の歴史 (日本語学講座：第9巻)	今野 真二 著
5	日本説話文学索引 増補改訂縮刷版／境田 四郎、和田 克司 編	平林 治徳 [ほか] 編
5	女性学入門：ジェンダーで社と人生を考える (Minerva text library：61)	杉本 貴代栄 編
5	これならわかる物理学	大塚 徳勝 著
5	過渡現象：大学課程 改訂2版	高木 亀一 編著
5	こうして、思考は現実になる	パム・グラウト著／桜田 直美 訳
5	株式投資の基本を学ぶ：2時間で丸わかり	花岡 幸子 著

## 法学文献センター (LLC) 【和書】

順位	資料名	著者名
1	債権各論 第2版 (民法：2)	内田 貴 著
2	債権総論・担保物権 第3版 (民法：3)	内田 貴 著
3	憲法 第5版／高橋 和之 補訂	芦部 信喜 著
4	不法行為 1 (論点体系判例民法：7-8)	能見 善久、加藤 新太郎 編
4	伊藤真の商法入門：講義再現版 第4版	伊藤 真 著
4	判例家族法	久々湊 晴夫、落合 福司、笠原 克也 著
4	親族・相続 (LEGAL QUEST. 民法：6)	前田 陽一、本山 敦、浦野 由紀子 著
4	家族法改正：婚姻・親子関係を中心に	中田 裕康 編
9	資料で学ぶ国際関係	佐道 明広 [ほか] 共編著
10	医学の発展と親子法	松川 正毅 著

## 豊田図書館 (TL) 【和書】

順位	資料名	著者名
1	少子化論：なぜまだ結婚、出産しやすい国にならないのか	松田 茂樹 著
2	マイオチューニングアプローチ入門：痛みと麻痺に対する治療の手技	高田 治実 著
2	運動器の解剖と機能 第2版 (公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト：2)	
2	ESD入門：持続可能な開発のための教育 (持続可能な社会のための環境教育シリーズ：4)	佐藤 真久、阿部 治 編著
2	カラー版筋骨格系のキネシオロジー 第2版	Donald A. Neumann 原著／平田 総一郎 [ほか] 訳
2	非特異的腰痛の運動療法：症状にあわせた実践的アプローチ	荒木 秀明 著
7	政治のことよくわからないまま社会人になってしまった人へ：ひとめでわかる図解入り	池上 彰 著
7	骨盤力：アスリートボディの取扱い説明書	手塚 一志 著
7	STL 標準講座：標準テンプレートライブラリを利用した C++ プログラミング (Programmer's selection)	ハーバート・シルト 著／多摩ソフトウェア 有限会社 訳
7	知の政治経済学：あたらしい知識社会学のための序説	ましこ・ひでのり 著



# 新着図書のご案内

所蔵された最新資料の一部を紹介します。

## ライブラリー・サービス・センター (LSC)

タイトル	著者	出版社
パンの世界：基本から最前線まで（講談社選書メチエ：585）	志賀 勝栄 著	講談社
リニア新幹線：巨大プロジェクトの「真実」（集英社新書：0731B）	橋山 禮治郎 著	集英社
アナと雪の女王（Disneyの英語：コレクション5）	石原 真弓 英文解説	KADOKAWA
ハルキとハルヒ：村上春樹と涼宮ハルヒを解説する（ASシリーズ：第5巻）	土居 豊 著	大学教育出版
キャロリング	有川 浩 著	幻冬舎
チア男子!!	朝井 リョウ 著	集英社
明智光秀転生：逆賊から江戸幕府黒幕へ 改訂版	伊牟田 比呂多 著	海鳥社
想像ラジオ	いとう せいこう 著	河出書房新社
世界から猫が消えたなら	川村 元氣 著	マガジンハウス
かもめのジョナサン 完成版	リチャード・バック 著／五木 寛之 創訳／ラッセル・マンソン 写真	新潮社

## 名古屋図書館 (NL)

タイトル	著者	出版社
ネット社会の「正義」とは何か：集合知と新しい民主主義（角川選書：545）	西垣 通 著	KADOKAWA
本の底力：ネット・ウェブ時代に本を読む	高橋 文夫 著	新曜社
ジャーナリズムと権力（Sekaishiso seminar）	大石 裕 編	世界思想社
地方消滅の震：「増田レポート」と人口減少社会の正体（ちくま新書：1100）	山下 祐介 著	筑摩書房
四国遍路：八ヶ所巡礼の歴史と文化（中公新書：2298）	森 正人 著	中央公論新社
農山村は消滅しない（岩波新書：新赤版 1519）	小田切 徳美 著	岩波書店
NHK：危機に立つ公共放送 新版（岩波新書：新赤版 1521）	松田 浩 著	岩波書店
はやぶさ2の真実：どうなる日本の宇宙探査（講談社現代新書：2291）	松浦 晋也 著	講談社
出雲大社の謎（朝日新書：487）	滝音 能之 著	朝日新聞出版
愛知「地理・地名・地図」の謎：意外と知らない愛知県の歴史を読み解く！（じっぴコンパクト新書：193）	大塚 英二 監修	実業之日本社

## 法学文献センター (LLC)

タイトル	著者	出版社
法とジャーナリズム 第3版	山田 健太 著	学陽書房
地方自治のしくみと法（現代自治選書）	岡田 正則 [ほか] 著	自治体研究社
日本外交文書 昭和期3 第3巻	外務省 編	外務省
立法システムの再構築（立法学のフロンティア：2）	西原 博史 編	ナカニシヤ出版
日における西欧立憲主義の継受と変容	高橋 和之 編	岩波書店
「立憲主義の破壊」に抗う	川口 創 著	新日本出版社
ルポ・罪と更生	西日本新聞社会部 著	法律文化社
刑事弁護の歴史と展望（実務体系現代の刑事弁護：3）	後藤 昭、高野 隆、岡 慎一 編著	第一法規
国際人権を生きる	阿部 浩己 著	信山社
虚像の抑止力：沖縄・東京・ワシントン発安全保障政策の新機軸	新外交イニシアティブ 編／柳澤 協二 [ほか] 執筆	旬報社

## 豊田図書館 (TL)

タイトル	著者	出版社
ネット社会の「正義」とは何か：集合知と新しい民主主義（角川選書：545）	西垣 通 著	KADOKAWA
東大准教授に教わる「人工知能って、そんなことまでできるんですか？」	松尾 豊、塩野 誠 著	KADOKAWA
吉田松陰とその家族：兄を信じた妹たち（中公新書：2291）	一坂 太郎 著	中央公論新社
縮小都市の挑戦（岩波新書：新赤版 1514）	矢作 弘 著	岩波書店
原発と大津波警告を葬った人々（岩波新書：新赤版 1515）	添田 孝史 著	岩波書店
ミャンマーの女性修行者ティーラシン：出家と在家のはざまを生きる人々（ブックレット《アジアを学ぼう》：22）	飯國 有佳子 著	風響社
スティーブ・ジョブズ：アップルをつくった天才：実業家・アップル創業者「アメリカ」（ちくま評伝シリーズ「ポルトレ」）	筑摩書房編集部 著	筑摩書房
聖なるチベットから、人類発祥の地アフリカへ（角川文庫：16271、グレートジャーニー：人類5万キロの旅：5）	関野 吉晴 著	角川書店／角川グループパブリッシング（発売）
日本はなぜ、「基地」と「原発」を止められないのか	矢部 宏治 著	集英社インターナショナル／集英社（発売）
世界遺産にされて富士山は泣いている（PHP 新書：934）	野口 健 著	PHP 研究所

# 2015年度 図書館カレンダー

図書館の開館予定が一覧でご覧になれます。

各館ごとの臨時休館、開館時間の変更等は、図書館ホームページの【ニュース】でご案内いたします。

## ◎通常の開館時間

	名古屋図書館 (NL)	ライブラリーサービスセンター (LSC)	法学文献センター (LLC)	豊田図書館 (TL)
平日	9:00～22:00 <small>(中京大学の教職員証・学生証をお持ちでない方は下記時間内に入館して下さい 平日9:00～19:00、土曜日9:00～12:30)</small>	9:00～20:00	9:00～19:00	9:00～20:30
土曜日		9:00～12:30	9:00～12:30	9:00～17:30

## ◎日付の色について

無印は通常開館日

○の開館時間 (全館 平日9:00～17:00、土曜日9:00～12:30)

●の開館時間 (全館 平日9:00～16:00、土曜日9:00～12:00)

■は休館日

●の開館時間 (定期試験月の休日開館日 10:00～17:00 (LSCのみ))

■はオープンキャンパス、ホームカミングデー (9:00～16:00)

名古屋図書館 (NL)							ライブラリーサービスセンター (LSC)							法学文献センター (LLC)							豊田図書館 (TL)							
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
			①	②	③	④				①	②	③	④				①	②	③	④				①	②	③	④	
5	6	7	8	9	10	11	5	6	7	8	9	10	11	5	6	7	8	9	10	11	5	6	7	8	9	10	11	
12	13	14	15	16	17	18	12	13	14	15	16	17	18	12	13	14	15	16	17	18	12	13	14	15	16	17	18	
19	20	21	22	23	24	25	19	20	21	22	23	24	25	19	20	21	22	23	24	25	19	20	21	22	23	24	25	
26	27	28	29	30			26	27	28	29	30			26	27	28	29	30			26	27	28	29	30			
					1	2						1	2						1	2						1	2	
3	4	5	6	7	8	9	3	4	5	6	7	8	9	3	4	5	6	7	8	9	3	4	5	6	7	8	9	
10	11	12	13	14	15	16	10	11	12	13	14	15	16	10	11	12	13	14	15	16	10	11	12	13	14	15	16	
17	18	19	20	21	22	23	17	18	19	20	21	22	23	17	18	19	20	21	22	23	17	18	19	20	21	22	23	
24	25	26	27	28	29	30	24	25	26	27	28	29	30	24	25	26	27	28	29	30	24	25	26	27	28	29	30	
31							31							31							31							
	1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6	
7	8	9	10	11	12	13	7	8	9	10	11	12	13	7	8	9	10	11	12	13	7	8	9	10	11	12	13	
14	15	16	17	18	19	20	14	15	16	17	18	19	20	14	15	16	17	18	19	20	14	15	16	17	18	19	20	
21	22	23	24	25	26	27	21	22	23	24	25	26	27	21	22	23	24	25	26	27	21	22	23	24	25	26	27	
28	29	30					28	29	30					28	29	30					28	29	30					
			1	2	3	4				1	2	3	4				1	2	3	4				1	2	3	4	
5	6	7	8	9	10	11	⑤	6	7	8	9	10	11	5	6	7	8	9	10	11	5	6	7	8	9	10	11	
12	13	14	15	16	17	18	⑫	13	14	15	16	17	18	12	13	14	15	16	17	18	12	13	14	15	16	17	⑮	
19	20	21	22	23	24	25	⑰	20	21	22	23	24	25	19	20	21	22	23	24	25	19	20	21	22	23	24	25	
26	27	28	29	30	⑳		⑳	27	28	29	30	⑳		26	27	28	29	30	⑳		26	27	28	29	30	⑳		
						1							1								1							1
2	③	④	⑤	⑥	⑦	8	2	③	④	⑤	⑥	⑦	8	2	③	④	⑤	⑥	⑦	8	2	③	④	⑤	⑥	⑦	8	
9	10	11	12	13	14	15	9	10	11	12	13	14	15	9	10	11	12	13	14	15	9	10	11	12	13	14	15	
16	17	⑮	⑰	⑱	⑲	22	16	17	⑮	⑰	⑱	⑲	22	16	17	⑮	⑰	⑱	⑲	22	16	17	⑮	⑰	⑱	⑲	22	
23	24	25	26	27	28	29	23	24	25	26	27	28	29	23	24	25	26	27	28	29	23	24	25	26	27	28	29	
30	⑳						30	⑳						30	⑳						30	⑳						
		①	②	③	④	5			①	②	③	④	5			①	②	③	④	5			①	②	③	④	5	
6	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	12	6	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	12	6	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	12	6	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	12	
13	⑭	⑮	⑯	⑰	18	19	13	⑭	⑮	⑯	⑰	18	19	13	⑭	⑮	⑯	⑰	18	19	13	⑭	⑮	⑯	⑰	18	19	
20	21	22	23	24	25	26	20	21	22	23	24	25	26	20	21	22	23	24	25	26	20	21	22	23	24	25	26	
27	28	29	30				27	28	29	30				27	28	29	30				27	28	29	30				

発行 中京大学図書館

〒466-8666 名古屋市昭和区八事本町101-2 TEL(052)835-7157 [http://www.chukyo-u.ac.jp/research\\_2/library/](http://www.chukyo-u.ac.jp/research_2/library/) 印刷 株式会社一誠社